

文京通信

ふみのみやこ

東京文京学習センター
開所日：水～日
10：00～12：00 / 13：00～17：30
(視聴学習室：10：00～17：00)
閉所日：月・火・祝日

- 主な内容 -

コラム（読書について）.....	1
2025年度第2学期単位認定試験について.....	3
行事報告・案内.....	4
2025年度第2学期の面接授業の紹介.....	5
事務室からのお知らせ.....	6
1月～3月のスケジュール.....	8

コラム（読書について）

辞書について —— 幸福な暇つぶし ——

所長 熊野純彦

いつからか、辞書や字典、あるいは事典を引く機会がめっきり減ってしまった。歳を重ねて知識が増えたから、というわけではなさそうで、単純に面倒くさくなってきたという面が強い。手を伸ばせば届く場所にある辞典類に、なかなか手が伸びない。老化現象のひとつかもしれないなあ、と自戒しているところである。

いわゆる高度経済成長の最盛期が、小学生であった時代と重なっている。ようやく生活に余裕が出てきたからだろうか、親が百科事典を購入した。月に一冊ずつ配本される、20巻くらいのサイズのものである。街の本屋さんが持ってきてくれるのを心待ちにし、ちょうど新聞をめくってゆくような感覚で楽しんでた。そんなわけでその頃がいちばん「雑学」に通じていたのではないかと思う。

大人になってからはひどく無精者になり、辞書や事典を開くのも間遠になってしまったけれど、地方大学に就職してすぐ、頻りに研究室を訪れるセールスマンの熱意に根負けして、日本国語大辞典を購入したことがある。いまでも書棚でそれなりの空間を占めているわりに、じっさい利用することはすくない。商売柄、英独仏と古典語の辞書類は手もとに置いているけれども、これも活用しているとはいいいにくい。

そんな為体だから偉そうなことは言えないが、学生のみなさんには、あやうく相反しかねないふたつのことをお勧めしておきたい。ひとつは、とくに外国語の語彙を増やしたければ、ある一定期間はなるべく辞書を引かないように心がけることも大切である、ということだ。語義の推測力が高まり、読書の速度も上がってゆく。もうひとつには、必要の有無を問わず（つまり、必ずしも特定の語句を調べるためではなく）辞書・事典類を漫然と開いて、目についた単語や前後の項目を読んでみるのも悪くない、ということである。第一に格好の「暇つぶし」になる。第二に、言葉を知ることはそれ自体としてたぶんやはり「幸福」なことなのだ。



客員教授 小野塚 知二先生

島本 理生『Red』（中央公論新社、2014年、中公文庫、2017年）



現在の日本の人間関係の窮屈さの根源の一つを活写した卓抜な小説です。この一世紀ほどの間、恋愛・性・生殖と結婚に関してさまざまな不自由と無理を積み重ねてきた結果が、現在の非婚・晩婚傾向や出生率の極端な低下であるとするなら、それは本来、学問が解明しなければならない問題ですが、残念ながらいまなお、恋愛や性を正面から論ずることが学問は苦手です。その盲点を巧みに突いたのがこの小説です。

主人公(2歳の娘と夫とその両親と同居する30歳の女性)を縛り、苦しめる夫や姑たちに悪気などなく、無自覚に無邪気なだけです。全員が良かれと考えることが無理解と不自由と窮屈とをもたらしているのですから、それは特定の誰かに意図された結果ではなく、社会・制度・慣習の問題なのです。夫婦同姓を法的に強制するのは日本だけの特異な法制で、しかも1898年に始まった近代の産物で、古き美風ではありません。結婚後も旧姓で生きる選択肢を認めるべきだと圧倒的多数が考えているのに、それができないのは、「日本」、「神道」、「家庭」などの語を冠した団体に政治資金と選挙の両面で支援された政治家たちが、多数者の声を拒んでいるからで、この不自由からの解放の道は見えています。本書の描く不自由はもう少し根深く、非自覚的で非組織的な窮屈さに起因しています。

この小説の主題ではありませんが、この窮屈さは婚外子にも表れています。全出生数に占める婚外子比率は現在の日本は2%強で、EUやOECDの平均が40%超、中南米諸国が70~80%であるのに比べて著しく低いのです。日本も一世紀以上前には婚外子は10%ほどでした。わたしの母方の祖父は1895年生まれで、戸籍上は曾祖父母の嫡子ですが、一族の間ではそうではないと知られていました。欧州から帰国する長い船旅の中で、ある男女が結ばれて妊娠したものの、彼らは結婚できず、産まれた子を曾祖父母が嫡子として届けて育てたのです。戸籍から得られる統計データ以上に、当時の婚外子比率は高く、婚外子を受容する大らかさもありました。性・生殖に関していまが窮屈で無理の多い社会であることは、社会的・政治的に充分には言語化されていませんが、その自覚を促してくれる小説です。賛否や好悪はあるでしょうが、なるべく多くの人に読んでほしい小説です。

客員教授 丸山 純一先生

安富 歩『経済学の船出』（NTT出版、2010年）



安富さんは私の「推し」の学者であるが、実は通読した著作は数冊しかない。しかし、2020年の初頭からは「一月万冊」というYouTubeチャンネルでほぼ毎日配信されている動画を欠かさず見ているので、これまでに2000本以上、2000時間以上は安富さんの動画を見たはずである。安富さんの動画で特に印象に残るものは、2019年の参議院選挙に出馬した際に子ども時代を過ごした堺市の市役所前で行った演説であるが、YouTubeで視聴できるのでぜひ見ていただきたい（「安富歩の演説 at 堺市役所前」）。

安富さんの学者としてのキャリアはnetで検索すると、大学卒業後、大手都市銀行でのバブルにつながる貸出業務に疑問を抱き2年ほどで退職した以外順風満帆見えるが、支配的な母親に育てられた影響からか、「1日16時間研究しないと発狂しそうになる」ほど自分を追い込んでいたため、40歳を過ぎたころから体調が非常に悪化し、このままではまずいと思うようになったそうである。そこから抜け出すための方策が馬との生活であり、よりよい環境を求めて転居を繰り返し、今は大分県の田舎に住んでいる。最近馬のえさが高騰し、大変らしい。また、2013年から自分の体にフィットする衣服ということで「女性装」を始めたことをきっかけに自分の中に「小さな女の子」がいることに気づいたことも、周りからの白眼視はあるが、人生の危機を乗り越える契機となったようである。

安富さんの書籍は多くは品切れか絶版で手に入らないものが多いが、主著といってよい『複雑さを生きる』と『経済学の船出』は「一月万冊」主宰者の清水有高さんが復刊してくれた。ただし、著者にできるだけ多くの金額が入るよう、通常の流通ルートではなく直接販売しているため、値段は4万円以上する。安富さんへのカンパと思い購入してくれる方が一人でもいてくれればありがたい。本の内容について紹介できなかったが、研究会のテキストとして使うのもよいと思う。



単位認定試験は、Web受験方式で実施します。（一部、郵送受験方式科目を除く）

[システムWAKABA](#) > [学内リンク](#) > [Web単位認定試験](#)

1. 試験日程

実施方法	出題形式	試験日程（郵送試験は提出期間）
Web試験	択一式科目	2026年1月18日（日）9：00～ 1月26日（月）17：00
	記述式・併用式科目	2026年1月18日（日）9：00～ 1月22日（木）17：00

2. Web単位認定試験体験版について

・実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、試験期間前までに、必ず体験版の操作を行ってください。

[システムWAKABA](#) > [学内リンク](#) > [Web単位認定試験](#) > [Web単位認定試験体験版](#) >>> ①

・過去1年分（2学期分）の単位認定試験問題・解答等を確認することができます。

[システムWAKABA](#) > [学内リンク](#) > [過去の単位認定試験問題・解答等](#) >>> ②

操作ガイド

[システムWAKABA](#) > [学内リンク](#) > [Web単位認定試験](#) > ◎操作ガイド（必読） >>> ③

- ・画面左上の「リンク集」を確認してください。
- ・受験票同封書類に記載の「単位認定試験受験に際しての注意事項」を必ずご確認ください。



【放送大学】Web単位認定試験

リンク集

- ③ [操作ガイド（必読）](#)
- ・よくある質問
 - ・不正行為について
 - ・生成AIの使用禁止について

※大学院科目について

2025年度第1学期より、Webカメラによる本人確認を実施しています。詳細については、[こちら](#)や本部からのメール、システムWAKABAの「学内連絡」をご確認ください。



▶ 公開講演会

放送大学東京文京学習センターでは、学内外の先生を講師にお招きし、一般の方でも参加いただける公開講演会を開催しています。

10月19日(日) 14:00～16:30

昭和文学と天皇制

— 太宰治・三島由紀夫・大江健三郎 —

講師：安藤 宏

(放送大学東京文京学習センター客員教授・
東京大学名誉教授)

参加人数：101名

参加者の感想：

- ・単なる文学史の問題ではなく、そこに扱われる問題がいかに関わるものであるかを考えさせられる、素晴らしい講演だった。
- ・太宰治、三島由紀夫が好きなので、同好の人がいて話を聞けて嬉しかった。放送大学の勉強に興味を持った。



▶ お知らせ

2026年1月～2月に開催される講演会をお知らせします。

日時：2026年1月31日(土) 14:00～16:00

場所：放送大学東京文京学習センター（オンライン・対面）

講師：鶴見 英成（放送大学准教授）

テーマ：博物館学・別館 ～私たちを取り巻くミュージアムについて改めて考える～



日時：2026年2月7日(土) 14:00～16:30

場所：放送大学東京文京学習センター（対面）

講師：永原 恵三（放送大学東京文京学習センター客員教授・お茶の水女子大学名誉教授）

テーマ：西洋バロック音楽の歌曲 — J.S. バッハとG.F.ヘンデルに至る道 —



日時：2026年2月21日(土) 14:00～16:00

場所：放送大学東京文京学習センター（オンライン・対面）

講師：李 鳴（放送大学教授）

テーマ：法律をもっと身近に ～日常に役立つ やさしい法律の基礎知識～



※講演会の詳細・お申込みについては、[放送大学ウェブサイト](#)および[東京文京学習センターウェブサイト](#)からご確認ください。

2025年度第2学期 面接授業の紹介

面接授業（スクーリング）は、学習センター等で他の学生と一緒に講師から直接指導を受ける授業です。授業は講義形式だけでなく、実験やフィールドワークなど多様な形態を持っています。

東京文京学習センターでは2025年度第2学期に、124科目の面接授業（スクーリング）を開講しました。その中から、いくつか授業をご紹介します。ぜひ、科目登録の参考にしてください。

※2026年度第1学期に面接授業の受講を希望される方は、**科目登録申請期間内（郵送：2/13～2/27、Web：2/13～2/28）**にご登録ください。

面接授業の紹介



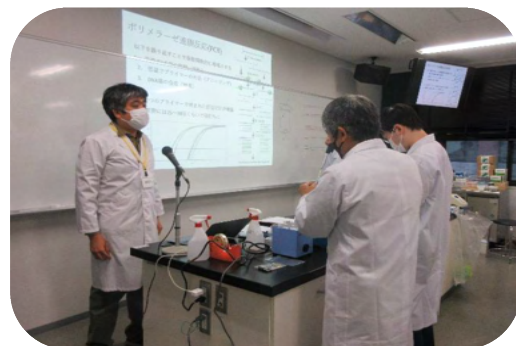
科目名：道徳性心理学と犯罪心理学
(心理と教育コース)

講師：阿部 洋子 先生

- こちらの講義は、地下1階の多目的講義室で開講されました。多くの学生が真剣に先生の話聞きながら、受講されていました。

科目名：はじめての分子生物学実験
(自然と環境コース)

講師：松崎 素道 先生、佐藤 剛 先生



- 東京文京学習センターには実験室が2つあり、実験器具等を実際に使用しながら、理学系実験授業を受講することができます。こちらの講義では、核酸抽出と分析についての実験を体験しました。学生同士話し合いながら、和気あいあいと実験を行っていました。



科目名：ナワトル語初歩：文法の基礎

講師：佐々木 充文 先生

- 対面とZoomの両方で受講できるハイフレックス型講義のため、遠方の方でもリアルタイムで東京文京学習センターの講義を受けることができます。こちらの講義では、メキシコ先住民語の1つで、いわゆる「アステカ帝国」の言葉としても知られるナワトル語の基礎について学びました。



▶ 次学期も在籍を希望する方々へ



2026年度第1学期の科目登録・継続入学方法

次学期も学籍がある方 ➡ **科目登録申請**

今学期で学籍が切れる方 ➡ **継続入学申請**

≫ 継続入学の方で、入学学期初めの面接授業の科目登録申請を希望する場合は、次の2点を確認してください。

- ① 科目登録申請期間（2/13（金）9:00～2/28（土）23:59）に、
システムWAKABA > 教務情報 > 出願・科目登録申請 > 継続入学申請
で出願手続きを行ってください。
- ② 面接授業とともに、放送授業またはオンライン授業を1科目以上登録してください。
（※面接授業のみの科目登録申請では、入学ができません。）

システムWAKABAでの手続き

システムWAKABA > 教務情報 > 出願・科目登録申請
から各自、必要となる手続きを行ってください。

次学期も学籍がある方 ➡ **科目登録申請**

今学期で学籍が切れる方 ➡ **継続入学申請**



▶ Wi-Fiの利用について

WiFi-houdai を利用するためのIDとPWは、システムWAKABAから申請できます。

≫ 申請手続き

①事前に、学内リンクから「放送大学自己学習サイト」の「情報セキュリティ研修」を受講し、合格（100%正解必須）します。

②無線LAN利用申請を行います。

システムWAKABA > キャンパスライフ > 各種届出・申請様式
> 無線LAN利用申請（オンライン）について

の下部に掲載されている参考URLから申請。

※発行済みのID・パスワードは、「無線LAN利用申請」から確認できます。

③申請後、申請画面にIDとパスワードが表示されます。

公開期間	2024/11/01 ~
参考URL	https://forms.gle/GbZiCKTBEzwanENA



無線LAN 利用申請

学習センターの無線LAN（Wi-Fi）に接続するための認証用IDが必要な方は、情報セキュリティ研修を受講し、小テストに合格後、MENUの申請リンクから申請してください。

※必ず放送大学学園のメールアドレス（@campus.ouj.ac.jp）にて申請してください。

📧 現在のあなたのメールアドレス

Google にログインすると作業内容を保存できます。詳細

MENU

- 無線LAN利用申請

▶ キャッシュレス決済について

放送大学では2025年10月から、学習センターでお取り扱いしている各種手続きにおける支払いに、キャッシュレス決済を導入しています。2025年10月から2026年3月まではオペレーション上の問題点等を把握・分析した上で、運用改善を図り、**2026年4月から本格導入**となります。その際、**面接授業・ライブWeb授業の追加登録は1科目につき200円**の事務手数料が必要となります。(事務手数料は、返金はありません)

事情により、キャッシュレス決済の利用が難しい場合は、学習センターへご相談ください。

対象となるお支払い

- ・ 証明書の発行手数料
- ・ 学生証の再発行手数料
- ・ 面接授業・ライブWeb授業の追加登録（授業料・事務手数料）
- ・ その他料金預かり（学研災保険料など）
- ・ 文献複写料 ※窓口でのお支払いのみ

決済手段

- ・ クレジットカード（タッチ対応含む）
- ・ QRコード決済
- ・ 電子マネー【窓口決済のみ】
- ・ コンビニ決済【メール決済のみ】

※ 決済手段は、窓口決済とメール決済とで異なりますので、決済時に確認してください。



≫≫ ご利用方法

窓口決済

事務室の窓口にあるマルチ決済端末をご利用ください。

※窓口での電子マネーのチャージはできません。

※キャッシュレス決済でのお支払いが確定した後の返金やキャンセルはできません。

(ただし、面接授業・ライブWeb授業で閉講等あった場合の授業料は後日、銀行等振込による返金に応じます)



メール決済



①手続き申込後、SMBCマルチペイメントサービスから「決済用URL」が届きます。

※学習センターでお申し込みを確認後、「system@p01.smbc-gp.co.jp」からキャンパスメールへお送りします。

※**支払期限**があります。(期限を過ぎると、同じURLからお支払いはできません)

②お手持ちのスマートフォンやパソコンから決済サイトへアクセスして、お支払い方法を選択し、お支払いを完了してください。

③お支払い完了確認後、各種発行手続きを行います。

※ 詳細については、放送大学ウェブサイトの「[お知らせ](#)」をご確認ください。

1月～3月のスケジュール

 は閉所日 ※ご来所の際は、[センタースケジュール](#)をご確認ください。

	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	4
1 JAN	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

1月	
1日(木)～4日(日)	閉所（年末年始）
18日(日)～26日(月)	単位認定試験
	※Web試験(択一式)：18日(日)～26日(月)
	Web試験(記述式・併用式科目) 18日(日)～22日(木)
31日(土)	鶴見先生公開講演会

	月	火	水	木	金	土	日
							1
2 FEB	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	

2月	
7日(土)	永原先生公開講演会
13日(金)～27日(金)	2026年度第1学期科目登録（郵送）
13日(金)～28日(土)	2026年度第1学期科目登録（Web）
21日(土)	李先生公開講演会


	月	火	水	木	金	土	日
							1
3 MAR	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

3月	
20日（金・祝）	2025年度放送大学学位記授与式 （本部主催）

文京通信について



「文京通信」では、面接授業や単位認定試験等、学習に関することや東京文京SCにおけるイベント等の案内、事務室からのお知らせ等、その時々情報を掲載しています。過去のバックナンバーをご覧になりたい方は、東京文京学習センターウェブサイトからご確認ください。

 **放送大学**
東京文京学習センター

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/bunkyo/>

東京文京学習センター

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1

TEL 03-5395-8688

MAIL bunkyo-sc@ouj.ac.jp